

水辺の自然再生共同シンポジウム

ゆたかな自然を次世代へ

～希少魚復元と外来種対策～



2014年11月15日(土)10:00～17:30

会場：東京環境工科専門学校（東京都墨田区江東橋3-3-7）

第1部 希少魚を守り豊かな自然を子どもたちへ 10:10～12:30

【田園の豊かな自然を守るために】

- 水田に住むいきものの保全の取組み 河野 通治（環境省野生生物課）
- 里親小学生が参加する地域ぐるみの取組み 二宮 景喜（シナイモツゴ郷の会）
- 生き物ブランド米による地元住民の取組み 菅井 博（シナイモツゴ郷の米づくり手の会）
- 集落で取り組んだバス退治と成果 三塚 牧夫（ナマズのがっこう）

【都市近郊の豊かな自然を守るために】

- 都市住民も主体的に関わるタナゴの保全 北島 淳也（東海タナゴ研究会）

【地域の取組み】

- 里帰りによるゼニタナゴの復元 長谷川 政智（シナイモツゴ郷の会）
- タナゴ類の保全活動 荻原 富司（土浦の自然を守る会）
- 広島県産スイゲンゼニタナゴの保全活動について
古本 哲史（スイゲンゼニタナゴを守る市民の会、盈進中学高等学校）

【自由討論】

第2部 侵略的外来動物を防除してゆたかな自然を未来へ 13:30～17:30

【アメリカザリガニの生態と生態系への影響】

- アメリカザリガニの生態 川井 唯史（ザリガニと身近な水辺を考える会）
- アメリカザリガニの侵入と陸水生態系の変化 西川 潮（金沢大学）
- 生息実態と在来生物への影響 芦沢 淳（宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団）
- 昆虫類への影響 西原 昇吾（東京大学）

【アメリカザリガニ防除の取組み】

- 穴塚大池の実態と取組み 及川 ひろみ（穴塚の自然と歴史の会）
- 生息数削減の取組み 佐藤 方博（生態工房）
- トラップによる駆除技術の開発 高橋 清孝・芦沢 淳・久保田 龍二（シナイモツゴ郷の会）

【総合討論】

主催：NPO法人シナイモツゴ郷の会、旧品井沼周辺ため池群自然再生協議会、全国ブラックバス防除市民ネットワーク、ナマズのがっこう
後援：大崎市、大崎市教育委員会、JAみどりの、公益財団法人大阪コミュニティ財団（東洋ゴムグループ環境保護基金）
問い合わせ先：シナイモツゴ郷の会 MAIL:yy0910*ktj.biglobe.ne.jp

